

子育て親子の居場所づくり

～地域の子育て支援の様子から～



広島県の子ども
元気いっぱい
キャラクター
イクちゃん

令和3年1月19日

公益財団法人ひろしまこども夢財団

相原 美恵子

◆本日の流れ◆

- ①こんにちは！（公財）ひろしまこども夢財団です
- ②子育てを取り巻く地域資源～場所～
- ③地域子育て支援拠点の役割について
- ④コロナ禍での応援（支援）の様子から
- ⑤まとめ



こんにちは！(公財)ひろしまこども夢財団です

- 設 立：1996年2月
- 種 別：公益財団法人
- 出資者：広島県100%

行政の“安心感”
+
民間の“柔軟性”

設立目的



子どもたちが健やかに育ち
子育てに希望が持てる環境づくり

こんにちは！(公財)ひろしまこども夢財団です

◆取り組み内容

お届けします！役立つ情報

- 広島県の子育てポータルサイト「イクちゃんネット」の運営
- 「イクちゃん子育てガイド」の発行
- Kidsめるまがの配信

地域で支える環境づくり

- 子育て応援イクちゃんサービス
- イクちゃんベビールームの設置
- イクちゃんこども食堂ネットワーク
- 「イクちゃん子育て応援団」支援のカタチ

応援します！パパ・ママ・みんなの子育て

- 親育ち応援講座
 - ・子育て応援講演会
 - ・親子の絆づくり応援プログラム”赤ちゃんがきた！”
 - ・お父さん応援講座
 - ・**防災教室「ひろしま」プログラム**
- 子ども・子育てを支える人材育成
 - ・**子育て支援スタッフ研修会・リーダー研修会**
 - ・**地域子育て支援コーディネータースキルアップ講座**



子育てを取り巻く地域資源～場所



地域子育て支援拠点事業の概要

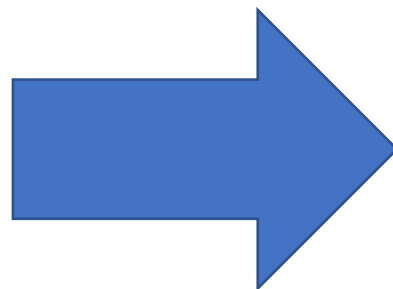
	一般型	連携型
機能	常設の地域の子育て拠点を設け、地域の子育て支援機能の充実を図る取組を実施	児童館等の児童福祉施設等多様な子育て支援に関する施設に親子が集う場を設け、子育て支援のための取組を実施
実施主体	市町村(特別区を含む) (社会福祉法人、NPO法人、民間事業者等への委託等も可)	
基本事業	①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 ③地域の子育て関連情報の提供	②子育て等に関する相談・援助の実施 ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施
実施形態	<p>①～④の事業を子育て親子が集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図る常設の場を設けて実施</p> <p>-地域の子育て拠点として地域の子育て支援活動の展開を図るための取組(加算) 一時預かり事業や放課後児童クラブなど多様な子育て支援活動を拠点施設で一体的に実施し、関係機関等とネットワーク化を図り、よりきめ細かな支援を実施する場合に、「地域子育て支援拠点事業」本体事業に対して、別途加算を行う</p> <p>-出張ひろばの実施(加算) 常設の拠点施設を開設している主体が、週1～2回、1日5時間以上、親子が集う場を常設することが困難な地域に出向き、出張ひろばを開設</p> <p>-地域支援の取組の実施(加算)※ ①地域の多様な世代との連携を継続的に実施する取組 ②地域の団体と協働して伝統文化や習慣・行事を実施し、親子の育ちを継続的に支援する取組 ③地域ボランティアの育成、町内会、子育てサークルとの協働による地域団体の活性化等地域の子育て資源の発掘・育成を継続的に行う取組 ④家庭に対して訪問支援等を行うことで地域とのつながりを継続的に持たせる取組 ※利用者支援事業を併せて実施する場合は加算しない。</p>	<p>①～④の事業を児童館等の児童福祉施設等で従事する職員等のバックアップを受けて効率的かつ効果的に実施</p> <p>-地域の子育て力を高める取組の実施(加算) 拠点施設における中・高校生や大学生等ボランティアの日常的な受入・養成の実施</p>
従事者	子育て支援に関して意欲があり、子育てに関する知識・経験を有する者(2名以上)	子育て支援に関して意欲があり、子育てに関する知識・経験を有する者(1名以上)に児童福祉施設等の職員が協力して実施
実施場所	公共施設空きスペース、商店街空き店舗、民家、マンション・アパートの一室、保育所、幼稚園、認定こども園等を活用	児童館等の児童福祉施設等
開設日数等	週3～4日、週5日、週6～7日/1日5時間以上	週3～4日、週5～7日/1日3時間以上

地域子育て支援拠点における支援者の役割

子育て支援員研修Ⅷ-3 鉄矢悦朗(東京学芸大学執筆)

具体的な支援者の役割

- ①温かく迎え入れる
- ②身近な相談相手であること
- ③利用者同士をつなぐ
- ④利用者と地域をつなぐ
- ⑤支援者が積極的に地域に出向く



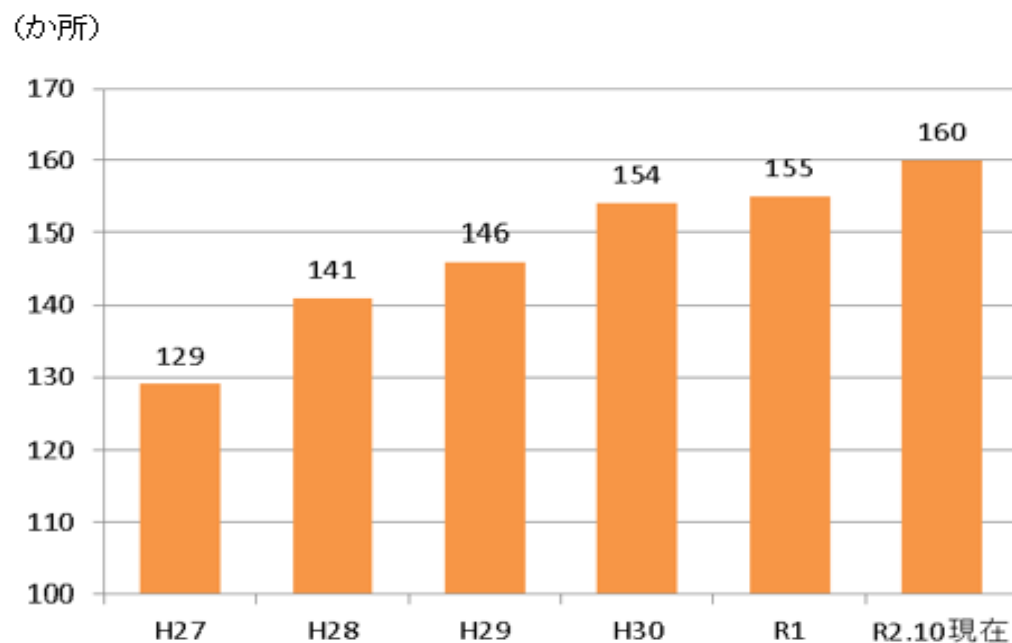
- 子育て当事者を運転席に、
支援者は助手席に！
- お産婆さん

広島県内の地域子育て支援拠点

■ 地域子育て支援拠点とは

公共施設や保育所・児童館等の地域の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供等を実施

① 広島県内の地域子育て支援拠点数の推移



② 実施場所別 (R1)

実施場所	拠点数
保育園・認定こども園	95
児童館	6
公共施設・公民館	25
その他	29
合計	155

③ 運営主体別 (R1)

運営主体	拠点数
社会福祉法人	70
直営	46
NPO法人	13
学校法人	12
株式会社	1
その他	13
合計	155

市町別の地域子育て支援拠点の設置・利用状況

市町	R1拠点数	1日平均利用親子数 (全体)	1日平均利用親子数 (1か所あたり)
広島市	19	408.2	21.4
呉市	11	106.8	17.8
竹原市	3	22.2	7.4
三原市	12	166.0	12.7
尾道市	6	78.1	13.0
福山市	33	324.1	9.8
府中市	4	23.0	5.7
三次市	7	43.9	6.2
庄原市	4	24.3	6.0
大竹市	3	32.8	10.9
東広島市	22	168.1	8.4
廿日市市	3	99.0	33.0
安芸高田市	5	5.0	1.2
江田島市	1	25.0	25.0
府中町	4	116.0	58.0
海田町	3	63.0	21.0
熊野町	1	15.0	15.0
坂町	2	27.0	13.5
安芸太田町	2	6.0	3.0
北広島町	4	8.0	2.0
大崎上島町	1	11.0	11.0
世羅町	3	42.0	14.0
神石高原町	2	3.0	3.0
合計	155	1817.5	13.9

※利用親子数は、地域子育て支援拠点のうち、一般型の拠点利用者を集計

≪ 拠点事業の取組み事例

① 子育て親子の交流の場の提供と交流促進

- ・絵本の読み聞かせや手遊びなどを通じた親子交流
- ・対象年齢やテーマを設定したイベント

② 子育て等に関する相談、援助

- ・保育士等の専門スタッフによる相談
- ・市町保健師・看護師による保健相談
- ・歯科医等の専門家を招いての育児相談

③ 地域の子育て関連情報の提供

- ・市町の産後ケア事業などの支援制度に関する情報提供
- ・地域の子育て支援サークル等の情報提供

④ 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

- ・離乳食づくり講座
- ・パパを対象とした育児講座
- ・きょうだい育児講座

⑤ その他

- ・オンラインを活用した「おしゃべり広場」、教室、講座開催

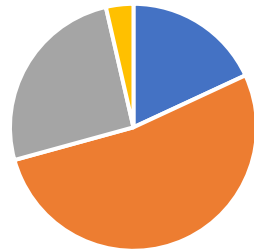
広島県子供未来応援課調べ
(R1子ども・子育て支援交付金実績報告より)

【子育てアンケート(イクちゃんkid'sめるまが)】(抜粋)

集計時期:令和2年10月23日(金)~11月1日(日)

対象者:kid'sめるまが登録者 回答者:1,371人(男性:152人 女性:1,219人)

(問)地域の中で、落ち着いた気持ちで過ごせる居場所や信頼できる人がいると感じますか。

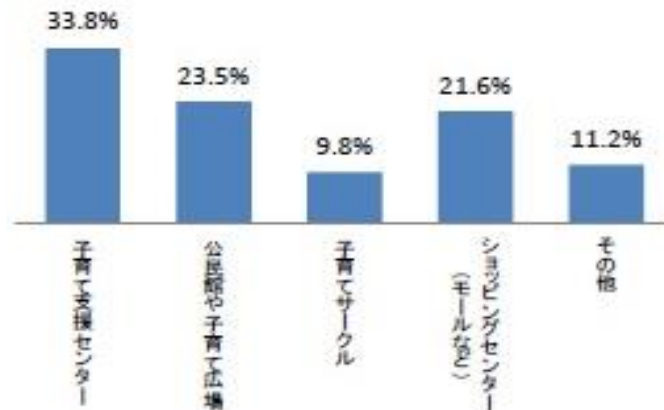


- ①十分に感じる(18.1%)
- ②まあまあ感じる(52.7%)
- ③あまり感じない(25.7%)
- ④まったく感じない(3.6%)

(問)上の問で、「十分に感じる」「まあまあ感じる」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのような場や人があたると思われますか。あてはまると思うものすべてを選択してください。

【場所】



【人】



子ども・子育てを応援～支援のカタチ～

- 身近な子育て支援を知るきっかけ
- 支援者やこれから子供・子育てに関わりたい人のつながりづくりの窓口

現在 県内**110**の取り組みを紹介
まだまだ募集中！
ひろしまこども夢財団まで！！



三次市
NPO 法人 三次科学技術教育協会
MISTEE

- 実施場所 三次市十日市東3丁目14-25
三次市生涯学習センター内
- ホームページ
<http://mistee.b.la9.jp/>

子どもたちがいつでも実験や工作を楽しめる場を

三次科学技術教育協会は、科学や技術が好きな人、科学や技術を楽しみたい人、そして何より、科学や技術を伝えたい人が集まった、サイエンス・ボランティア団体（NPO 法人）です。

小学校のPTA 活動などを通じて子どもたちの実体験の不足、理科離れを実感し、子どもたちをはじめとして、地域の人に科学技術の楽しさを伝える活動をしています。実験講座に参加した子どもたちが、集中して実験や工作を行っている姿や、実験がうまくいったときあるいは深く理解し納得が得られたとき見せてくれる笑顔、「他にもいろいろな実験をしてみたい」と言ってくれたときなど…活動していてよかったなあと思います。

目標は Exploratorium（サンフランシスコにある体験型科学博物館）です。

子どもたちがいつでも実験や工作を楽しめる体制作りを目指しています。

三次科学技術教育協会：略称は MISTEE（ミスティー）。

英文表記、Miyoshi Institute of Science and Technology Education の頭文字です。

写真上：水と空気で動くおもちゃ作り講座

写真左下：夏の星座観測会

写真右下：科学研究相談会



三次市
一般社団法人
ひろしま森のおもちゃ協会

- 問 合 TEL.0824-66-1828
- 実施場所 三次市江田川之内町 503-1
- ホームページ
<http://morimoritoy.com/>

「森あそび」と「木育」を通じたつながりを

ひろしま森のおもちゃ協会は、「森あそび」と「木育」を通して、ひろしまの豊かな自然と人々をつなぎ 赤ちゃんから高齢者までが豊かに楽しく暮らすことができるまちづくり、ひとづくりに関わっていかうと 2016 年 6 月に立ち上げた団体です。森とおもちゃが、みんなの心をモリモリげんきにしたいという想いで活動しています。木育のイベントをしたいけど木のおもちゃは持ってない、工作教室したいけど材料がない、森に入りたいけどどうやって遊ぶの??そんな方に、対象や要望に合わせた企画、提案を行っています。…あそびの教室…

●木のおもちゃ教室 カブラであそぼう（すべての年齢層向け）

木のおもちゃであそぼう（親子向け） 子どものおもちゃの選び方（大人向け）

●ボードゲーム教室（年齢に合わせて） ●ウッドクラフト教室

●森のがっこう 森あそびを楽しむネイチャーゲームやたき火、森のブランコづくりの指導
…ウッドクラフトキット…

当会オリジナルの工作キットは広島県産の木材を使った安心安全のキットです。

…おもちゃレンタル…

●木の玉プール 直径 4 センチの木玉が 7500 個のプール（サークル付）

●ボードゲーム 3 歳から高齢者まで年齢に合わせてご用意できます

●木のおもちゃ 年齢にあわせたセットがあります



イクちゃん子育て応援団
「支援のカタチ」

<http://ikuchan.or.jp/ouendan/index.html>

オンラインを活用した支援の動き

新型コロナウイルス感染症 新しい生活様式

・支援センター閉鎖で
子育て親子との出会いがなくなった

・家でできる感染症予防について知りたい

・〇〇親子さんは
ずっとお家で大丈夫かしら？

・自宅待機になって
仕事ができない

・0歳児にも消毒やマスクはいるの？

・私たちにできることを考えたい

・夫がテレワークになったけど
子ども以上に手がかかる

・息がつまる…私だけ？

・イラっとして
つい手が出そうになった…

・家族以外の大人と話をすることがなくなった

・気軽に相談する所に行くことができない

オンライン「おしゃべり広場」

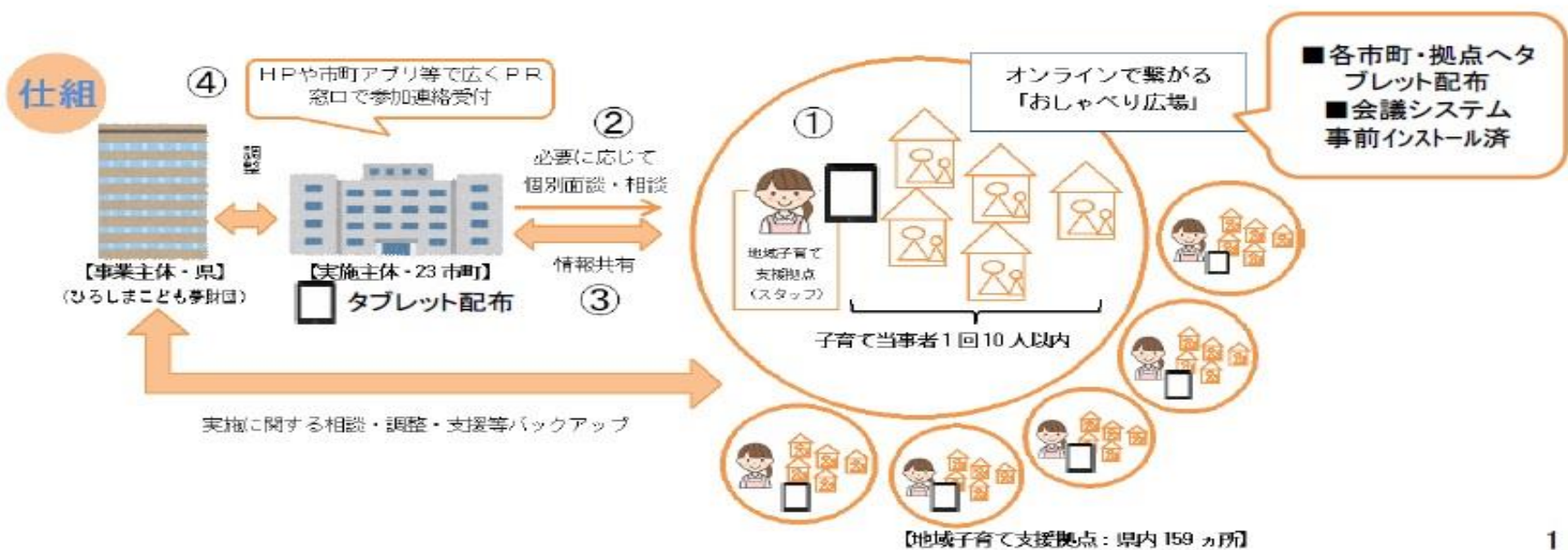
子育て中の親が、家にいながらオンラインで
気軽に子育て相談やほかの親子との交流ができる場を設け
ストレスや不安を軽減できるしくみ



オンライン「おしゃべり広場」

■ 主な取組内容及びフロー図

- ① 行き慣れている地域子育て支援拠点に属するスタッフ（保育士や子育て支援員等）の呼びかけにより、オンライン上で保護者同士が安心して参加でき、自由な会話ができる場を設ける
- ② 必要に応じて市町担当者（保健師等）が参加し、会話の中で出た不安や悩みに対して、直接アドバイス等を行う
- ③ スタッフは、市町担当課へ情報共有するとともに、気になる親子がいる場合は、個別に必要な支援につなげる
- ④ 地域子育て支援拠点に行っていない人も参加できるよう「おしゃべり広場」の窓口をPR



オンライン「おしゃべり広場」

■ (公財)ひろしまこども夢財団のバックアップ支援

当事業は県から(公財)ひろしまこども夢財団へ委託をしており、具体的な委託内容は次のとおりです。
また、相談等を受付けていますので、必要に応じてご連絡ください。
(082-212-1007)

- 初めて「おしゃべり広場」を運営するスタッフ向けの出張アドバイス(技術サポート)
 - ※状況に応じて、お電話での対応となる可能性があります。ご了承ください。
 - ※操作に関する詳細なサポートは(業者窓口●●)へご連絡ください。
- 「おしゃべり広場」の進行(ファシリテーション)についてのアドバイス
- 「おしゃべり広場」プログラムのパッケージ提案
(※市町で自由にアレンジ等を行ってください。)
- 市町HP掲載用のひな型の作成・提案(※後日お送りします。)
- イクちゃんネットでの情報掲載 (<http://www.ikuchan.or.jp>)
- チラシ等の作成・配布
(※作成後、送付しますのでご活用ください)

オンライン「おしゃべり広場」活用状況

令和2年6月には全市町で展開

- 子育て親子の交流
- 保健指導や個別相談
- 子育て支援拠点と市町の連絡調整
- 県との連絡調整や研修会への活用

月	実施市町数	実施件数					延べ 参加人数	
		おしゃべり 広場	個別相談	保健指導	オンライン 教室	その他		
5月	19	480	145	15	3	51	266	2,178人
6月	23	411	130	6	13	82	180	2,086人
7月	23	333	107	15	8	75	128	1,383人
8月	23	289	93	28	9	53	106	907人
9月	23	348	106	9	9	75	149	1,526人
10月	23	239	106	16	8	52	57	1,020人
11月	23	279	81	13	11	57	117	1,138人
合計		2,379	768	102	61	445	1,003	10,238人

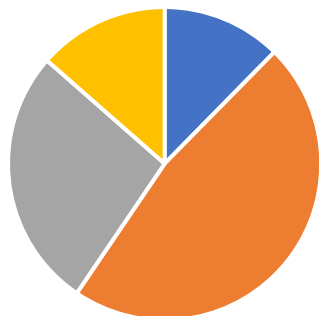
【令和2年5月～11月の利用実績】

【広島県子育てアンケート(楽天リサーチ)】(抜粋)

集計時期:令和2年10月28日(水)~11月5日(木)

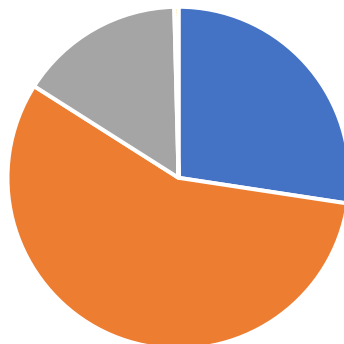
対象者:妊婦または0歳~6歳までの子を持つ男女 回答者:500人 (男性:223人 女性:277人)

(問)コロナ禍での子育てに不安を感じることがありますか。



- ①常に不安を抱えている (58人)
- ②時々不安を感じることがある (221人)
- ③一時期不安を感じていたが、今はそうでもない (127人)
- ④特に不安は感じない (94人)

(問)コロナ禍で外出を控えていますか。



- ①外出を控えており、今後も控えるつもり (137人)
- ②一時期外出を控えていた (283人)
- ③特に外出を控えてはいない (78人)
- ④その他 (2人)

オンライン活用について

対象者:子育て支援活動者(夢財団主催研修会参加者)

(問)コロナ禍による活動の変化はありますか。どんなことですか。

- ・集まること自体がなくなった。メールでのやり取りではやはり意思が伝わりにくい。オンラインで顔が見えるとホットするという意見が多い。
- ・自粛のため、活動回数が減った。Zoomを活用したこともあった。
- ・コロナ禍でも対面講座を希望されるケースが多いです。そのため、感染がおさまっている時期は対面で行っていましたが、個別の相談にのるなど距離が近くなることは一切できなくなりました。
- ・部外者が施設に出向くことが感染予防対策として適さないため、緊急事態宣言が出て以来依頼の回数が激減しました。公民館での講座なども9月以降はすべて中止になりました。
- ・イベントの実施方法に苦慮。オンラインの活用も考えながら今後を模索中。

オンライン「おしゃべり広場」

◆利用者の声

- ・久しぶりに家族以外と話ができてよかった。
- ・一人で悶々と悩むよりほかの人の話を聞くだけで安心できた。
- ・県外から転入したばかりで知り合いがいなかったなので、おしゃべり広場で近所の方と連絡先を交換できてうれしかった。
- ・広場などが利用制限となる中、週に1回でもオンラインで楽しく過ごす時間があって嬉しい。
- ・あかちゃんとのお出かけは準備が大変。オンラインだと気軽に参加できるので嬉しい。
- ・出産で帰省していても参加できて嬉しい。
- ・一方通行のテレビやDVDなどとは違って、反応が返ってくるのは、子どももうれしいようだった。



◆実施スタッフの声

- ・健康相談の時に子育て支援センターの様子を見てもらうことで、支援センターのイメージが付いた様子だった。視覚的支援の手段として有用だと感じた。
- ・リピーターの参加者も多く、画面越しだが、子どもの成長を実感する場面もあり、実施している良さを感じた。
- ・対面予定だった子育て講座を急遽オンラインに変更した。資料の提示が画面共有の操作で対面の時以上に分かりやすいようだった。
- ・対面ではマスクをつけての会話になるが、オンラインであればマスクなしで表情が読み取れる点が良い。
- ・数回活用して慣れてくると、以外と簡単に参加できるので、外に出れない方へのサポートの幅が広がると感じた。

オンライン活用について

対象者: オンライン「おしゃべり広場」実践者

(問) オンラインを活用した取り組みを進めていくために
必要なことはどんなことだと思いますか。


- ・対象である親子への興味付けや参加を促す周知
- ・気軽に参加できるWi-Fi環境
- ・運営する自身の端末操作スキルの向上を目的とした研修会
- ・企画力
- ・オンラインができる静かな別室
- ・専門性のある講師の情報(オンライン講演会等の開催)
- ・実践者同士の情報交流の機会
- ・時間設定なしのアカウントや周辺機器(照明や固定機器、外付けなどの充実)
- ・オンライン中のトラブル対応可能なテクニカルサポート
- ・実践者自身が頻繁に端末に触れる機会(研修会、交流会など)




オンライン「おしゃべり広場」 各市町の実施の様子

トップページ	子育てナビ	いざというとき	イクちゃんサービス	Kids☆めるまが	子育てイベント情報	お悩み相談 体験談	ママ&パパ友: が見つかる	パパの 子育て	ママの お仕事	おすすめ サイト	投稿 コーナー	出会い イベント 情報	広島県からのお知らせ
--------	-------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	---------------	---------	---------	----------	---------	-------------	------------

イクちゃんネットトピックス

 コロナ禍、みんなおうちでどうしよう?【親子の過ごし方】ママ・パパの声を大募集! 2021-1-9 up!

 新型コロナウイルス感染症関連「広島県内の子育てオープンスペース・ひろば等実施状況」を更新しました! 2021-1-4 up!

 「オンラインおしゃべり広場」ページを更新しました! 2021-12-10 up!

 広島県 新型コロナウイルス感染症 まとめサイト 2020-11-26 up!

 「STCP! こども虐待」サイトがリニューアルしました! 2020-11-24 up!

→その他のお知らせはこちら

 全国共通 子育て支援パスポート事業 全国共通展開 2016年4月 START!

みんなの子育てお役立ち情報サイト

広島県の子育てポータル

イクちゃんネット



お家から参加できる! オンラインを活用した子育て支援

オンラインで保健師に相談したり、ママたちや、子育てひろばのスタッフと、おしゃべりできる!

「おしゃべり広場」

- 育児相談
- 個別相談
- 離乳食講座
- 健康相談
- 虫歯のおはなし
- わらべうたあそび
- 絵本の紹介

など、県内各市町で開催中です

詳細はこちら >>>

オンライン「おしゃべり広場」

広島県内の各市町では、子育て中のママ・パパが、お家においても気軽に交流・相談できるように、子育て支援拠点や、オープンスペースのスタッフ、保健センターの保健師・栄養士などによる、オンラインを活用した「おしゃべり広場」を無料で開催しています。子育てで気になっていること、子どもとの生活のヒントなど、お家から気軽に参加してみませんか?

いざというときは

救急医療NET

急なケガ・事故・病気には! 相談窓口・緊急連絡先

子育て情報をいち早く!

Kids☆めるまが イベントや医療情報などお届け

Kids☆めるまが登録

Kids情報送信サービスがリニューアル!

イクちゃんプロガ-

リアルな声で役立つ情報を発信!

子育て支援をお考えの方へ

寄付のご案内

イクちゃんこども食堂ネットワーク

子育てを応援する地域の居場所

イクメンに憧れたあなたはこちらへ

パパの子育て

働くママのための



広島県子育てポータルサイト
イクちゃんネット
<http://ikuchan.or.jp/>

おわりに…

最初から一人前の親などいません。
子どもを育てながら
また、周りのサポートを受けながら
少しずつあなたは親になっていくのです。
～親子の絆づくりプログラム
“赤ちゃんがきた！”～



公益財団法人ひろしまこども夢財団は、皆さんとのつながりを大切にしています！！